

施策1. 全社的な健康増進

【健康課題】

健康関連データ分析の結果、ライフスタイルスコアが低い社員ほど、肥満率や有所見率が高く、プレゼンティズム、アブセンティズムの損失割合が大きい状況となっています。このことから健康的な生活習慣を促進していくことが、心と体の健康、そして生産性にも好影響を与えると認識しています。



【取組み内容】

コミュニケーション活性化を伴いながら社員一人ひとりの心と体の健康づくりを促進しつつ、職場のサポートを向上させる取組みを通じて、全社的な健康増進を推進しています。

● コミュニケーション型健康イベント

➢ 全社ウォーキング大会



毎年、春と秋の年2回、全社ウォーキング大会を実施しています。自社製品のMotionBoardを活用し、毎回様々なテーマ設定で取り組みますが、2021年秋のウォーキング大会は、「ウォーキングで社会貢献」と題して、社員の歩いた歩数を食事に換算し、支援が必要な子供たちに食事を届けました。今まで参加しなかった社員50名

も「社会貢献」というテーマに賛同し、初参加しました。運動への無関心層の取り込みとリモートワーク下での社員の運動不足の解消につながりました。

参加率も過去最高の全社員の84%の社員が参加し、イベント後のアンケートでは94%の社員が「また参加したい」と回答しました。

note:

<https://note.wingarc.com/n/n4dd20fb3d78c>

➢ リモート健康祭り



健康×コミュニケーションをテーマに、オンラインでの社内交流イベントを実施しています。健康クイズや体を使うチャレンジ等で健康について学びながら、メンバー同士で協力し得点を競います。部署ごとに実施することで、リモートワーク下で不足しがちなコミュニケーションの促進を図りました。自社製品のdejirenを活用し、製品の理解を深める場としても活用しています。

note:

<https://note.wingarc.com/n/nae00d1012f64>

● 健康セミナー・研修

➢ 全社員向けセミナー・Eラーニング

- ・メンタルヘルス ・がん予防 ・運動推奨 ・食生活 ・栄養 ・睡眠
- ・片頭痛 ・頭痛 ・肩こり ・腰痛 ・目の健康 ・オーラルケア ・生活習慣病
- ・感染症対策 ・リモートワークの作業環境 ・転倒予防 ・熱中症 ・飲酒

全社員向けに1年に1回アンケートを実施し、要望の多いセミナーを開催するようにしています。特に眼精疲労、肩こり、腰痛の研修を希望する社員が多かったため、全社員総会で、インストラクターの指導によるストレッチセミナーを開催しました。

➢ 新入社員及び中途入社社員への健康教育

新入社員には、産業医から「運動・食事・睡眠・メンタルヘルス」の教育を、中途入社社員には、入社オリエンテーションでウイングアークの健康経営について説明をしています。社内に、産業医・保健師の相談窓口があることを周知し、リモートワークでも安心して働ける職場であることを伝えています。

● リレー型健康コラム

➢ ヘルスケアリレー

全社員でつなぐ、リレー型健康コラムを社内ポータルサイトで配信しています。「お酒とダイエットって両立できないのー!!?」「オリンピックで話題になったし、スケボー始めたら良いこと尽くめだった件」などユニークなテーマのコラムで、健康意識の低い社員にも関心を持ってもらえるように工夫をしています。これまでに合計115本を配信しています。

note:

<https://note.wingarc.com/n/n5e2eacbdca96>

● リモート禁煙強化施策

下記、健康宣言の下、当社における禁煙強化宣言をし、社員の禁煙施策を強化しております。

当社のVisionである「Empower Data, Innovate the Business, Shape the Future.」の下、社員の健康と幸福を一番に考え、心身ともに最高のコンディションで業務にあたることのできるよう様々なサポートをする企業を目指しています。

「たばこをやめるべき100以上の理由」を公開している世界保健機関は、喫煙者は新型コロナウイルス感染症をはじめとする多くの病気において、重症化や死亡のリスクが高いことを掲げています。今回の禁煙施策強化は、新型コロナウイルス感染症収束が難航している現況において、企業として実施可能な最大限の策をご家族の協力を得ながら推進してまいりたいと考えています。

代表取締役 社長執行役員CEO 田中 潤

具体的な5つの取組み

1. ルール整備
 - ✓ 就業時間中の禁煙（就業規則改定）
2. 費用補助
 - ✓ 禁煙外来の受診費用及び個人で購入した禁煙補助剤等の購入費用補助
3. サポーター設置
 - ✓ 喫煙者の上長がマイスターとなり、1on1などを通して禁煙のモチベーション向上を応援していく「マイスター制度」
 - ✓ 過去に禁煙した社員と一緒に禁煙への取組みをスタートする社員に自社製品dejirenを利用して直接相談できる「フレンド制度」
4. 個別声掛け
 - ✓ 喫煙者の家族に向けた当社代表からの手紙送付
 - ✓ 全員健康面談で喫煙者に対して禁煙のメリットを伝える個別声掛け
5. 意識啓発
 - ✓ 過去に禁煙に成功した社員による「卒煙体験発表会」や「卒煙アルバム」禁煙に関するよくある質問「禁煙Q&A」をいつでも見れるように社内ポータルサイトに掲示
 - ✓ 喫煙者・非喫煙者を問わず、たばこの正しい知識習得を目的とした「禁煙セミナーの開催」
<https://www.wingarc.com/public/202105/news1412.html>

● 管理職研修・職場改善

➢ 管理職向けメンタルヘルスセミナー

管理職研修では、部下のメンタルヘルスと自身のメンタルヘルスに重点を置いて研修を実施しています。

全社員健康面談で、多く聞かれる社員の声を保健師より事例紹介してもらい、上長の対応方法等について学ぶ機会を作っています。

➢ グッドコミュニケーション研修

管理職研修の発展型として希望する社員に対し、グッドコミュニケーション研修を実施しています。

在宅勤務におけるマネジメントから若手社員との接し方、アンダーコントロール、レジリエンスの向上等、グループディスカッションやグループワークを交えて、他部署の管理職が実際に行っているアイデアも発表し合い情報交換の場にもなっています。

➢ TOMATE

自社製品MotionBoardを活用して、社員が社員に感謝の気持ちを「ありがとう」「助かりました」などのメダルで送っています。ランキング方式で見せることで、社員のモチベーションアップやコミュニケーション活性化にもつながっています。

● その他

➢ ピアサポーター制度

産業カウンセラーやコーチ等の有資格者またはベテラン社員(ピアサポーター)と1:1でコミュニケーションを取ることができる制度です。メンタルヘルス、キャリアの相談から、一度話をしてみたかった、ご飯に行きたい!等、雑談を通してリモートワークによる孤独感の解消やメンタル疾患の予防、コミュニケーション不足の環境をサポートしています。

➢ 社内コミュニケーション等費用補助

社内コミュニケーションを目的としたランチ代(オンライン可)やチームビルディング用リアルコミュニケーションに対して、費用補助を行っています。リモートワーク環境の中で、積極的にコミュニケーションを取ることや、リアルで会うプレミアム感を支援しています。

【参考】2021年度実施した全社的な健康増進のための施策への投資額（一部）

健康施策	投資額(円)	戦略マップでの該当項目
全社ウォーキング大会（春・秋）	2,186,387	コミュニケーション型健康イベント
リモート健康祭り	692,733	コミュニケーション健康イベント
健康LIVEセミナー	300,000	健康セミナー・研修
健康セミナー(e-ラーニング)	82,500	健康セミナー・研修
ヘルスケアリレーコラム（48本）	563,184	リレー型健康コラム
合計	3,824,804	